

ふれあいワーク

このごろ・・・
NO 25

2022年4月25日発行

発行元 〒861-8006 熊本市北区龍田9丁目2-21

ふれあいワーク TEL: 096-338-4213 Fax: 096-284-7377

こんにちは。新緑が芽吹く季節となりましたが、皆様お変わりございませんか？日中は汗ばむような気温になることもあり、半そでTシャツ姿も見られるようになりましたね。

先日お配りしました文書にてご存じの通り、4月から瀧本紗佳さんが、はばたき支援学校から初のなかまとして通っておられます。職員の田尻都はもねっとへ異動となり、管理者は里崎美香が兼務させていただきます。そして育休中の田中香織は、5月の連休明けから復職予定です。どうぞよろしくお願い致します。

4月29日（通常出勤）、5月7日、14日、21日、28日の土曜日（余暇活動）は出勤日となっております。是非ご出勤下さい。

今年の4月初旬は、久しぶりに「材料の置き場に困るね」「忙しい」というつぶやきが聞こえてきました。ハーバリウムは、おしゃれ雑貨で有名なフランクフルトで販売されるそうですよ。岩田コーポレーションの品もゴールデンウィークのお土産用や母の日のプレゼント用と聞き、ウクライナにも早く平和が訪れて、大切な家族が笑顔で母の日を迎えられるようにと願う今日この頃です。

また、今もコロナ感染者数が高止まりの状況ですので、引き続き感染予防並びに県外外出自粛等をお願い致します。



辞令交付式・なかま会総会

4月1日（金）の午後1時半より辞令交付式が開かれ、上記にご紹介した1名がふれあいワークになかま入りをされました。

コロナ禍のためささやかな集まりでしたが、家族会の岩川会長や理事長よりあたたかいお言葉をいただきました。

お花見はできませんが、なかま会が用意したお花見弁当を美味しくいただきましたよ。

辞令交付式の後は、なかま会総会で齊藤新会長より今年の中かま会の活動について説明がありました。

総会が終わるまでなかまが着席して落ち着いたご様子で参加されている姿を拝見して「大人になられているなあ」と頼もしさを感じました。

日々のご家庭での暮らしや、作業、行事を通してルールや人との接し方を獲得されている証ですね。

福祉の父と呼ばれ「この子らを世の光に」との名言を残した糸賀一雄氏の「発達保障」という理念を思い出し、改めてなかまのパワーに希望を感じて、新年度をスタートしました。

管理者はもねっととの兼務ですが、サビ管や職員と連携して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

